



## 2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月13日  
東

上場会社名 株式会社テクノスジャパン 上場取引所  
 コード番号 3666 URL <http://www.tecnos.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 吉岡 隆  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 小林 希与志 (TEL) 03-3374-1212  
 定時株主総会開催予定日 2022年6月24日 配当支払開始予定日 2022年6月10日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日~2022年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	9,046	10.4	1,144	23.8	1,191	24.2	650	△1.6
2021年3月期	8,197	6.8	924	227.2	958	211.5	661	407.1

(注) 包括利益 2022年3月期 565百万円(△32.6%) 2021年3月期 839百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	32.98	32.97	12.7	17.8	12.6
2021年3月期	33.53	33.52	14.2	15.3	11.3

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 一百万円 2021年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	6,803	5,308	77.5	267.06
2021年3月期	6,550	4,974	75.6	250.97

(参考) 自己資本 2022年3月期 5,270百万円 2021年3月期 4,950百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	704	△38	△236	2,873
2021年3月期	506	134	△287	2,412

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	236	35.8	5.1
2022年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00	276	42.4	5.4
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	14.10	14.10		33.5	

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,160	12.4	600	△9.9	615	△10.9	415	△7.5	21.03
通期	10,390	14.8	1,200	4.9	1,240	4.1	830	27.6	42.06

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 一社（社名）—、除外 一社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	20,400,000株	2021年3月期	20,400,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期	666,628株	2021年3月期	675,728株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	19,725,537株	2021年3月期	19,720,131株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	7,320	8.2	779	△0.6	844	3.7	448	△21.2
2021年3月期	6,766	5.8	784	372.0	815	335.0	569	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年3月期	22.73		22.72					
2021年3月期	28.86		28.85					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2022年3月期	5,858		4,854		82.7		245.65	
2021年3月期	6,124		4,797		78.2		242.90	

(参考) 自己資本 2022年3月期 4,847百万円 2021年3月期 4,790百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	4,090	7.7	415	△13.2	285	△13.2	14.44	
通 期	8,200	12.0	910	7.7	630	40.5	31.93	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関しては、添付資料P3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(追加情報) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. 個別財務諸表 .....	16
(1) 貸借対照表 .....	16
(2) 損益計算書 .....	18
(3) 株主資本等変動計算書 .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2021年4月1日～2022年3月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う度重なる緊急事態宣言の発出及びまん延防止等重点措置の適用により、経済活動は停滞し厳しい状況が続いております。また、新たな変異株の感染拡大、原材料や輸送費の高騰などもあり、依然として先行き不透明な状況にあります。

一方で、当社グループが属する情報サービス産業においては、デジタル変革(DX)に対するIT投資需要は底堅く、企業のIT投資は引き続き堅調に推移するものと予想されます。

このような環境のなか、当社グループは、創業時より取り組んでいるERP(基幹システム)ビジネス、M&Aによってビジネスを確立したCRM(顧客関係管理)ビジネスと、当社独自で開発したCBP(当社独自のプラットフォーム)を組み合わせたトータルソリューションを提供することにより、お客様の経営・業務システムにおけるデジタルトランスフォーメーション(DX)推進に取り組んでおります。また、当社グループは、中期経営計画(2023年3月期から2025年3月期までの3か年)を掲げています。当社ミッションの「企業・人・データをつなぎ社会の発展に貢献する」を基本方針とした中期経営計画2025年3月期の目標達成を目指すとともに、持続的な企業価値向上と社会への貢献に向けてビジネスを推進して参ります。当連結会計年度においては、CBP(当社独自のプラットフォーム)の研究開発に取り組むと共に、既存のERP(基幹システム)ビジネス、CRM(顧客関係管理)ビジネスに取り組みました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高9,046,822千円(前年同期比10.4%増)、営業利益1,144,354千円(同23.8%増)、経常利益1,191,041千円(同24.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益650,526千円(同1.6%減)となりました。

業務区分別の業績については、次のとおりであります。

#### a 基幹システム及び周辺ソリューション

製造業、商社・小売業向けのERPシステム導入支援業務を中心に、売上高は8,853,692千円(前年同期比9.9%増)となりました。

#### b その他

ツール・ライセンスの販売等により、売上高は193,129千円(前年同期比38.6%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ①資産

流動資産は、前連結会計年度に比べ636,329千円増加し4,807,919千円となりました。これは主に売掛金及び契約資産(前連結会計年度は売掛金)が187,463千円、現金及び預金が461,072千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度に比べ383,793千円減少し1,995,576千円となりました。これは主に投資有価証券が230,340千円、のれんが130,116千円、顧客関連資産が50,346千円減少したこと等によるものであります。

以上の結果、資産合計は前連結会計年度と比べ252,535千円増加し6,803,496千円となりました。

#### ②負債

流動負債は、前連結会計年度と比べ5,750千円増加し1,230,356千円となりました。これは主に未払法人税等が156,179千円、賞与引当金が103,568千円減少し、買掛金が84,020千円、その他に含まれる前受金が66,352千円、未払消費税等が42,689千円、未払金が26,356千円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度と比べ87,194千円減少し264,191千円となりました。これは主に繰延税金負債が80,487千円、長期借入金が9,422千円減少したこと等によるものであります。

以上の結果、負債合計は前連結会計年度と比べ81,444千円減少し1,494,547千円となりました。

### ③純資産

純資産は、前連結会計年度に比べ333,980千円増加し5,308,949千円となりました。これは主に利益剰余金が413,710千円、為替換算調整勘定が61,004千円増加し、その他有価証券評価差額金が159,855千円減少したこと等によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、197,943千円増加し704,675千円（前連結会計年度506,731千円）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の増加、売上債権の増加、仕入債務の増加、法人税等の支払額の増加等によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、173,511千円減少し△38,993千円（前連結会計年度134,517千円）となりました。これは主に出資金の払込による支出の増加、有形固定資産の取得による支出の増加等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、50,781千円増加し△236,691千円（前連結会計年度△287,472千円）となりました。これは配当金の支払いによるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末と比べて461,072千円増加し2,873,508千円（前連結会計年度2,412,436千円）となりました。

### (4) 今後の見通し

わが国の経済は、3回目のコロナワクチン接種も進み、徐々に回復に向かうものと見られますが、コロナの影響に加え、円安や地政学リスク等、様々な要因による不透明感も強いものの、社会や企業のDXに対する取り組みは依然として底堅く、IT投資需要の更なる増加が期待されます。

当社グループは今後もERP、CRM、CBP（弊社独自のプラットフォーム）による企業の経営・業務システムにおけるデジタルトランスフォーメーション（DX）推進ビジネスを積極的に推進してまいります。

2023年3月期の業績見通しは、売上高10,390,000千円（前年同期比14.8%増）、営業利益1,200,000千円（同4.9%増）、経常利益1,240,000千円（同4.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益830,000千円（同27.6%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性等を考慮し、当面は日本基準を採用する予定です。なお、IFRS適用につきましては、外部動向等を踏まえながら、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,412,436	2,873,508
売掛金	1,565,832	—
売掛金及び契約資産	—	1,753,295
仕掛品	17,871	3,684
前払費用	102,026	91,550
その他	82,914	96,648
貸倒引当金	△9,492	△10,768
流動資産合計	4,171,589	4,807,919
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	224,195	224,141
減価償却累計額	△72,458	△87,883
建物附属設備(純額)	151,736	136,258
工具、器具及び備品	80,412	88,412
減価償却累計額	△59,652	△68,095
工具、器具及び備品(純額)	20,759	20,317
有形固定資産合計	172,496	156,576
無形固定資産		
ソフトウェア	7,445	4,949
顧客関連資産	198,625	148,279
のれん	210,207	80,090
その他	36	36
無形固定資産合計	416,316	233,356
投資その他の資産		
投資有価証券	1,410,009	1,179,669
長期前払費用	49,440	50,915
繰延税金資産	11,929	23,589
敷金及び保証金	213,473	213,892
保険積立金	86,938	95,104
その他	18,767	42,472
投資その他の資産合計	1,790,558	1,605,643
固定資産合計	2,379,370	1,995,576
資産合計	6,550,960	6,803,496

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	332,589	416,610
1年内返済予定の長期借入金	9,867	21,436
未払金	81,287	107,644
未払費用	121,560	150,322
未払法人税等	326,073	169,893
未払消費税等	34,281	76,970
品質保証引当金	18,109	24,214
受注損失引当金	5,636	—
賞与引当金	175,079	71,511
役員賞与引当金	6,982	7,759
その他	113,137	183,993
流動負債合計	1,224,605	1,230,356
固定負債		
長期借入金	9,422	—
繰延税金負債	238,455	157,967
資産除去債務	78,046	77,983
その他	25,462	28,239
固定負債合計	351,386	264,191
負債合計	1,575,991	1,494,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金	205,461	202,747
利益剰余金	4,100,876	4,514,586
自己株式	△576,027	△568,269
株主資本合計	4,292,830	4,711,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	691,484	531,628
為替換算調整勘定	△34,196	26,807
その他の包括利益累計額合計	657,287	558,436
新株予約権	6,946	6,946
非支配株主持分	17,903	31,982
純資産合計	4,974,968	5,308,949
負債純資産合計	6,550,960	6,803,496

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	8,197,365	9,046,822
売上原価	5,764,025	6,205,341
売上総利益	2,433,340	2,841,480
販売費及び一般管理費	1,509,302	1,697,125
営業利益	924,037	1,144,354
営業外収益		
受取利息	23	21
有価証券利息	413	—
受取配当金	12,440	22,540
助成金収入	16,106	18,030
その他	5,976	7,953
営業外収益合計	34,960	48,545
営業外費用		
支払利息	172	9
投資事業組合運用損	—	1,847
営業外費用合計	172	1,857
経常利益	958,825	1,191,041
特別利益		
保険解約返戻金	7,882	911
特別利益合計	7,882	911
特別損失		
減損損失	—	138,829
保険解約損	471	100
特別損失合計	471	138,929
税金等調整前当期純利益	966,236	1,053,022
法人税、住民税及び事業税	382,584	416,038
法人税等調整額	△82,836	△25,104
法人税等合計	299,748	390,933
当期純利益	666,487	662,088
非支配株主に帰属する当期純利益	5,239	11,562
親会社株主に帰属する当期純利益	661,247	650,526



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	666,487	662,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	199,136	△159,855
為替換算調整勘定	△25,989	63,519
その他の包括利益合計	173,147	△96,336
包括利益	839,634	565,752
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	835,403	551,674
非支配株主に係る包括利益	4,231	14,078

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	562,520	206,412	3,676,265	△579,839	3,865,359
当期変動額					
剰余金の配当			△236,637		△236,637
親会社株主に帰属する 当期純利益			661,247		661,247
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		△951		3,816	2,865
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△951	424,610	3,812	427,471
当期末残高	562,520	205,461	4,100,876	△576,027	4,292,830

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	492,347	△9,215	483,132	6,946	13,672	4,369,110
当期変動額						
剰余金の配当						△236,637
親会社株主に帰属する 当期純利益						661,247
自己株式の取得						△3
自己株式の処分						2,865
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	199,136	△24,980	174,155		4,231	178,386
当期変動額合計	199,136	△24,980	174,155	—	4,231	605,858
当期末残高	691,484	△34,196	657,287	6,946	17,903	4,974,968

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	562,520	205,461	4,100,876	△576,027	4,292,830
会計方針の変更による 累積的影響額			811		811
会計方針の変更を反映した 当期首残高	562,520	205,461	4,101,687	△576,027	4,293,642
当期変動額					
剰余金の配当			△236,691		△236,691
親会社株主に帰属する 当期純利益			650,526		650,526
自己株式の処分		△3,649		7,757	4,107
利益剰余金から資本 剰余金への振替		935	△935		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△2,714	412,899	7,757	417,942
当期末残高	562,520	202,747	4,514,586	△568,269	4,711,584

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	691,484	△34,196	657,287	6,946	17,903	4,974,968
会計方針の変更による 累積的影響額						811
会計方針の変更を反映した 当期首残高	691,484	△34,196	657,287	6,946	17,903	4,975,779
当期変動額						
剰余金の配当						△236,691
親会社株主に帰属する 当期純利益						650,526
自己株式の処分						4,107
利益剰余金から資本 剰余金への振替						
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△159,855	61,004	△98,851		14,078	△84,773
当期変動額合計	△159,855	61,004	△98,851	—	14,078	333,169
当期末残高	531,628	26,807	558,436	6,946	31,982	5,308,949

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	966,236	1,053,022
減価償却費	73,419	56,821
のれん償却額	45,997	40,405
減損損失	—	138,829
保険解約損	471	100
株式報酬費用	2,865	4,107
投資事業組合運用損益 (△は益)	—	1,847
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	9,669	212
品質保証引当金の増減額 (△は減少)	△2,899	6,104
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△5,636
賞与引当金の増減額 (△は減少)	49,716	△103,568
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,494	—
受取利息及び受取配当金	△12,877	△22,561
支払利息	172	9
その他の損益 (△は益)	△1,048	83
売上債権の増減額 (△は増加)	△188,532	△148,766
棚卸資産の増減額 (△は増加)	8,455	12,247
仕入債務の増減額 (△は減少)	△79,785	76,087
未払金の増減額 (△は減少)	△1,072	19,092
その他の資産の増減額 (△は増加)	△47,316	6,211
その他の負債の増減額 (△は減少)	△175,533	125,439
小計	646,441	1,260,089
利息及び配当金の受取額	12,234	22,561
利息の支払額	△172	△9
法人税等の支払額	△151,772	△577,965
営業活動によるキャッシュ・フロー	506,731	704,675
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,800	—
定期預金の払戻による収入	73,325	—
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△27,483	△8,186
無形固定資産の取得による支出	△291	△1,575
資産除去債務の履行による支出	△8,011	—
敷金及び保証金の差入による支出	△22,637	△75
敷金及び保証金の回収による収入	26,846	157
保険積立金の積立による支出	△11,801	△10,196
保険積立金の解約による収入	7,371	5,882
出資金の払込による支出	—	△25,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	134,517	△38,993

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	19,908	—
長期借入金の返済による支出	△70,589	—
自己株式の取得による支出	△3	—
配当金の支払額	△236,788	△236,691
財務活動によるキャッシュ・フロー	△287,472	△236,691
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,716	32,081
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	346,060	461,072
現金及び現金同等物の期首残高	2,066,375	2,412,436
現金及び現金同等物の期末残高	2,412,436	2,873,508

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、従来、請負契約による受注制作のソフトウェア開発に関する収益認識は、進捗部分に成果の確実性が認められる契約については進行基準を、その他の契約については完成基準を適用していましたが、ごく短期な契約を除き、履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益認識を行っております。履行義務の充足に係る進捗度の見積りの方法は、履行義務の結果を合理的に測定できる場合は、原価総額の見積額に対する累積実際発生原価の割合(インプット法)で算出しております。履行義務の結果を合理的に測定できない場合は、累積実際発生原価の範囲でのみ収益認識を行い、ごく短期な契約については完全に履行義務を充足した時点で収益認識を行っております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用していません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、利益剰余金の当期首残高に与える影響は軽微であります。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「売掛金」は、当連結会計年度より「売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染症の拡大は、一定程度当社の今後の業績に影響を及ぼす可能性があるとの仮定を置いております。こうした仮定のもと、予想される当社の業績への影響を保守的に加味して将来の損益及び課税所得等を見積り、繰延税金資産の回収可能性の判断、固定資産の減損会計の適用等を行っております。

繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損会計等の適用に関して、当連結会計年度に重要な影響はありません。

なお、当該会計上の見積りは現時点における最善の見積りではあるものの、当該見積りに用いた仮定の不確実性は高く、新型コロナウイルス感染症の状況やその経済への影響が変化した場合には、損失が発生する可能性があります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
7,213,829	971,949	11,586	8,197,365

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
NTN株式会社	1,972,711	情報システムソリューションサービス
SAPジャパン株式会社	1,274,379	情報システムソリューションサービス

当連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
7,516,571	1,517,628	12,621	9,046,822

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
NTN株式会社	2,183,433	情報システムソリューションサービス
Workday, Inc.	1,127,614	情報システムソリューションサービス

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、情報システムソリューションサービスの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	250.97円	267.06円
1株当たり当期純利益金額	33.53円	32.98円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	33.52円	32.97円

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	661,247	650,526
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益 (千円)	661,247	650,526
普通株式の期中平均株式数 (株)	19,720,131.05	19,725,537.06
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	7,589.11	7,586.69
(うち新株予約権 (株))	(7,589.11)	(7,586.69)
希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益金額の算 定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	4,974,968	5,308,949
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	24,850	38,928
(うち新株予約権 (千円))	(6,946)	(6,946)
(うち非支配株主持分 (千円))	(17,903)	(31,982)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	4,950,118	5,270,020
1株当たり純資産額の算定に用いられ た期末の普通株式の数 (株)	19,724,272.00	19,733,372.00

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,932,145	2,046,324
売掛金	1,324,217	—
売掛金及び契約資産	—	1,324,478
仕掛品	18,347	3,684
前渡金	61,125	61,678
前払費用	84,505	79,437
その他	7,385	29,828
貸倒引当金	△30	△31
流動資産合計	3,427,696	3,545,401
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	214,949	214,707
減価償却累計額	△69,841	△83,898
建物附属設備 (純額)	145,108	130,808
工具、器具及び備品	56,384	54,174
減価償却累計額	△45,650	△46,455
工具、器具及び備品 (純額)	10,734	7,718
有形固定資産合計	155,842	138,527
無形固定資産		
ソフトウェア	6,893	4,610
顧客関連資産	49,500	—
のれん	117,547	—
その他	36	36
無形固定資産合計	173,977	4,647
投資その他の資産		
投資有価証券	1,392,580	1,162,240
関係会社株式	617,871	617,871
出資金	—	23,152
長期前払費用	49,363	50,888
敷金及び保証金	201,062	200,935
保険積立金	86,938	95,104
その他	18,767	19,320
投資その他の資産合計	2,366,583	2,169,512
固定資産合計	2,696,403	2,312,687
資産合計	6,124,100	5,858,088

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	321,038	359,719
未払金	54,951	47,735
未払費用	53,701	39,865
未払法人税等	316,826	142,205
未払消費税等	32,270	69,177
前受金	65,484	68,437
預り金	19,363	19,358
品質保証引当金	18,109	24,214
受注損失引当金	5,636	—
賞与引当金	160,108	52,174
その他	5,684	6,442
流動負債合計	1,053,176	829,330
固定負債		
繰延税金負債	200,087	101,323
資産除去債務	72,962	72,909
固定負債合計	273,049	174,232
負債合計	1,326,226	1,003,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	562,520	562,520
資本剰余金		
資本準備金	212,520	212,520
その他資本剰余金	2,714	—
資本剰余金合計	215,234	212,520
利益剰余金		
利益準備金	119,799	119,799
その他利益剰余金		
別途積立金	700,000	700,000
繰越利益剰余金	3,077,916	3,289,380
利益剰余金合計	3,897,716	4,109,180
自己株式	△576,027	△568,269
株主資本合計	4,099,443	4,315,950
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	691,484	531,628
評価・換算差額等合計	691,484	531,628
新株予約権	6,946	6,946
純資産合計	4,797,873	4,854,525
負債純資産合計	6,124,100	5,858,088

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	6,766,442	7,320,088
売上原価	4,957,925	5,261,723
売上総利益	1,808,516	2,058,364
販売費及び一般管理費	1,024,194	1,279,009
営業利益	784,321	779,355
営業外収益		
受取利息	15	18
有価証券利息	413	—
受取配当金	12,440	22,540
助成金収入	14,230	18,030
業務受託料	—	23,000
その他	3,617	4,344
営業外収益合計	30,718	67,934
営業外費用		
為替差損	—	442
投資事業組合運用損	—	1,847
営業外費用合計	—	2,290
経常利益	815,039	844,998
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	1,883	—
保険解約返戻金	—	911
特別利益合計	1,883	911
特別損失		
減損損失	—	138,829
保険解約損	202	100
特別損失合計	202	138,929
税引前当期純利益	816,720	706,979
法人税、住民税及び事業税	315,650	287,337
法人税等調整額	△68,043	△28,638
法人税等合計	247,606	258,699
当期純利益	569,114	448,279

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	562,520	212,520	3,665	216,185	119,799	700,000	2,745,439	3,565,239
当期変動額								
剰余金の配当							△236,637	△236,637
当期純利益							569,114	569,114
自己株式の取得								
自己株式の処分			△951	△951				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	△951	△951	—	—	332,476	332,476
当期末残高	562,520	212,520	2,714	215,234	119,799	700,000	3,077,916	3,897,716

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計		
当期首残高	△579,839	3,764,104	492,347	492,347	6,946	4,263,398
当期変動額						
剰余金の配当		△236,637				△236,637
当期純利益		569,114				569,114
自己株式の取得	△3	△3				△3
自己株式の処分	3,816	2,865				2,865
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			199,136	199,136		199,136
当期変動額合計	3,812	335,338	199,136	199,136	—	534,474
当期末残高	△576,027	4,099,443	691,484	691,484	6,946	4,797,873

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	562,520	212,520	2,714	215,234	119,799	700,000	3,077,916	3,897,716
会計方針の変更による累積的影響額							811	811
会計方針の変更を反映した当期首残高	562,520	212,520	2,714	215,234	119,799	700,000	3,078,727	3,898,527
当期変動額								
剰余金の配当							△236,691	△236,691
当期純利益							448,279	448,279
自己株式の処分			△3,649	△3,649				
利益剰余金から資本剰余金への振替			935	935			△935	△935
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	△2,714	△2,714	—	—	210,652	210,652
当期末残高	562,520	212,520	—	212,520	119,799	700,000	3,289,380	4,109,180

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△576,027	4,099,443	691,484	691,484	6,946	4,797,873
会計方針の変更による累積的影響額		811				811
会計方針の変更を反映した当期首残高	△576,027	4,100,254	691,484	691,484	6,946	4,798,684
当期変動額						
剰余金の配当		△236,691				△236,691
当期純利益		448,279				448,279
自己株式の処分	7,757	4,107				4,107
利益剰余金から資本剰余金への振替						
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△159,855	△159,855		△159,855
当期変動額合計	7,757	215,696	△159,855	△159,855	—	55,840
当期末残高	△568,269	4,315,950	531,628	531,628	6,946	4,854,525